様式第１３

|  |  |
| --- | --- |
| ×整理番号 |  |
| ×審査結果 |  |
| × |  |
| ×許可番号 |  |

**猟銃等種類変更許可申請書**

　　　　　年　　月　　日

千葉県知事　　　　　　　様

住　　所

名　　称

代表者名

下記の通り猟銃等の種類の変更の許可を受けたいので、申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工場（事業場・店舗）の  名称および所在地 |  |
| 変更する猟銃等の種類 |  |
| 製造のための設備または保管のための設備に変更をきたす場合にあっては、その変更の概要 |  |
| 猟銃等の製造（販売）の  事業の許可番号 |  |

備　考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　×印の欄は記載しないこと。

（別紙）

事 業 計 画 書

|  |  |
| --- | --- |
| 所　　在　　地 | TEL ( ) |
| 代　　表　　者 | TEL ( ) |
| 名　　　　　称 |  |
| ※製造(販売)する  猟銃等の種類 |  |
| ※製造(販売)するための設備の内容 |  |
| ※製造の方法  月間販売予定数 |  |
| ※主な販売先  主な猟銃等の仕入れ先 |  |
| 従業員数と従業員名 |  |

※不要部分を２本線で消すこと。

猟 銃 等 保 管 計 画 書（例）

別紙

１　猟銃等は別添図面のとおり、店舗内に設置した保管庫に必ず保管します。

２　保管庫は別添図面のとおり、警報装置を取り付けた鋼板製の保管庫及び陳列ケースを使用します。

３　保管庫に保管する猟銃等（最大保管予定数量）

　　収容能力以上の銃は、在庫保管しません。

４　警報・警鳴装置

（１）形式（型式）

（２）接点設置場所

（３）設置場所（警報装置の取り付け位置）

（４）配線

別添、事業場内の見取り図及び保管庫の図面のとおり。

５　非常時の通報体制

ア　地元警察署

名　称

住　所

電　話

イ　警備会社（民間通報者）

名　称

住　所

電　話

６　その他

ア 盗難等に十分注意し、必要以外の保管庫は常に施錠しておきます。また、店舗内が無人になるときは店舗への入口各所は施錠し、警報・警鳴装置を必ずセットします。

イ 猟銃等の出し入れは管理者及び従業員以外は行いません。また、関係者以外の前で不必要な出し入れは行いません。

ウ 猟銃の管理には常に注意を図り、その出入りついては必ず帳簿に記載します。

エ 従業員以外の出入り口は１カ所とし、常に監視できるようにします。

オ 従業員には、盗難予防等保安教育を徹底します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 千葉県収入証紙貼付用紙 | | | | | |
| 金　　　　額 | 申 請 の 種 類 | | | ※　整 理 番 号 | |
| 金　　　，　　　円 | 猟銃等種類変更許可 | | | ― | |
| ※申 請 年 月 日 | 申請者の住所・事業所名（氏名） | | | | |
| 年 　月 　日 |  | | | | |
| 証　紙　貼　付　欄 | | | | | |
|  | | こ  の  欄  に  は  貼  付  し  な  い  こ  と |  | | こ  の  欄  に  は  貼  付  し  な  い  こ  と |

注　意　１ 収入証紙は割印しないこと。

２　※の欄は記入しないこと。

３　収入証紙売場は中庁舎地下１階売店にあります。